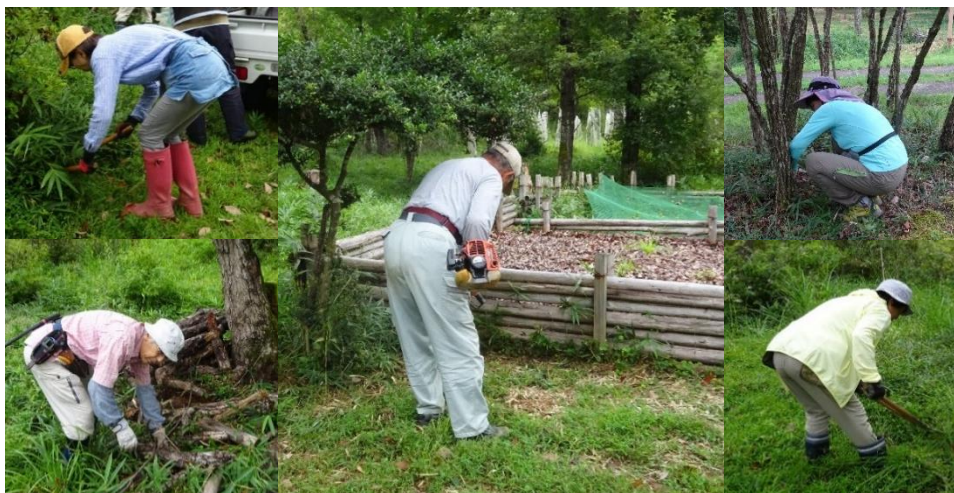


9月3日(木曜日) 「カブトムシの森」周辺の整備

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木明、鈴木哲、中 計12名】



モリメイトにとって1週間に一度のボランティア活動が生活の一部になっているようで、雨模様にもかかわらず12名が参加。

8月は暑くて手を付けられずにいた「カブトムシの森」周辺の整備を行った。腐った木を片付け、刈り払い機で草を刈り、木の下や狭いところは手鎌で刈り、木の枝も剪定した。水分補給のためひと休憩していると、急に雨が降り出し、サブコテージに緊急避難。正午近くだったので弁当を食べ雨が止むのを待った。その時に公園の初秋の景色



を探しに来ていた中日新聞の記者にサルスベリについてコメントを求められ、女性3人がカメラに収まることになった。9月4日の新聞に掲載された。

1時ごろには雨も収まり、再びカブトムシの森に向かい作業を続けた。刈り取った草を集め、きれいに整備された「カブトムシの森」を見ながら手作りベンチで談笑。今日の作業も無事終了した。

9月10日(木曜日) 「クヌギの森」予定地の整備

【参加者:池本、越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 計12名】

「サルスベリの丘」の看板が汚れて字も薄くて読めない状態だった。芝田さんが家に持ち帰り、サンダーで磨き、字をはっきり書いてきてくれたので元の場所に設置した。

その後、「くぬぎの森づくり」予定地の整備と道がぬかるまないように水を逃がす作業を行った。



9月17日(木曜日) イベントで使うヒノキの除伐

【参加者:越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中

計10名】



9月20日に行われる森林公園のイベント「ウッドデッキづくり」で使うヒノキを3本除伐し、芝生広場まで運ぶ作業を行った。このイベントでは、参加者はヒノキの皮むきを体験するのだが、モリメイト3人が助っ人として参加する。

この後、先週に引き続き、「くぬぎの森づくり」予定地の整備を行った。



9月24日(木曜日)モリメイトフィールド周辺の整備

【参加者:越智宏、越智美、梶川、北、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木

計10名】

9月は雨を心配しながらのモリメイト活動であったが、今日は久しぶりにいい天気恵まれた。少し前から気になっていた公園入口の進入路の両側にある枯れマツ6本を除伐した。そのうちの1本が横の木にかかり落ちなくなってしまった。越智さんがするすると上って行って外してくれたので無事除伐完了。

その後、モリメイトフィールドに行き、6月に間伐し、皮を剥いておいた杉の丸太を使い、壊れた橋の修理を行った。その他に、小川周辺の整備、花菖蒲園の周りの草刈り、「くぬぎの森づくり」予定地の草刈りと除伐などの作業を分かれて行った。

少し涼しくなったので体もよく動き作業もはかどるようになってきた。整備されていくモリメイトフィールド。モリメイトの里山づくりは着々と進められ、目に見えて形になっていくのは嬉しいものである。

